

令和5年4月9日
執行

徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(那賀選挙区)

徳島県選挙管理委員会

那賀町の活性化 全力投球!!

河川の安全度を高め
安心安全の暮らしを確保します



自由民主党公認
すぎもと なおき
杉本直樹
(八十一才)

ダム事業

- ・小見野々ダム再生事業
- ・長安口ダムの長期的堆砂対策

那賀川の河川整備

- ・和食・土佐地区、阿井地区等
- ・宮ヶ谷川
- ・木頭出原地区

道路整備事業

- ・国道一九五号線 白瀬トンネル(仮称)

林業の活性化

- ・本県林業の持続的発展を支える人材の育成に向けて、県、市町村が更に連携し、森林環境譲与税を有効活用

過疎対策

- ・那賀町には高い技術で頑張っている企業があります。林業も日本一成長する山林農業も、ゆず、切り花、相生晩茶と頑張っています。町・県・国の支援で町内の企業に伸びていただき、地域の雇用力を高めて人口を増やす過疎対策を考えています。

(現在の主な経歴)

- ・昭和16年6月 那賀郡上那賀町 海川で出生
- ・昭和35年3月 富岡西高等学校卒業
- ・昭和37年7月 玉川大学中退(父の杉本林業を継承)
- ・平成3年4月 徳島県議会議員
- ・平成9年6月 徳島県森林組合連合会代表理事会長
- ・平成17年3月 特別養護老人ホーム水の花荘理事長
- ・平成24年4月 徳島県議会議員
- ・令和3年10月 自由民主党徳島県連合会長



萩原 誠二

商工業(経済政策)の振興

- ・強い経済と豊かさを創出できる社会を創る。
- ・地域の特徴を生かした商工業の振興や活力ある地域経済の推進。
- ・燃料、原材料等の価格高騰により影響を受けている地域経済や住民生活を守るような取り組みの推進。

農林業の振興

- ・美しい森林を次の世代に残すために未来を切り拓く担い手として若い人材の育成を図る。
- ・地元の特産を活かし安心して農業ができる環境の整備や若い人材の育成を図る。

社会保障制度の充実

- ・年金、医療、介護等の社会保障を持続可能な制度の構築に向け取り組む。
- ・出産、育児支援を推進し、仕事と子育てを両立できる環境の整備を図る。

子育て・教育

- ・将来を担う世代への事業を充実させ、子供を産み育てやすい環境の整備に取り組む。
- ・保育士や教員など現場における環境の整備や人材育成を積極的に推進する。

那賀高校の存続

- ・四国の右下(県南地域)のインフラ整備を積極的に推進する。
- ・地域の魅力のPRに努め、観光客流入人口の増加を図る。

☆世代交代・豊富な政治経験で即戦力!

○人口減少対策・高齢者福祉の推進

- ・阿南・那賀・海部定住自立圏などによる人口交流の増大
- ・高齢者施設・在宅介護の支援

○地域医療体制の維持・充実

- ・県、町協働体制のさらなる深化

○南海トラフ巨大地震や豪雨・台風に備えたインフラ強化

- ・ダム、河川整備・土砂対策の加速

○地元産業の振興

- ・農林水産業・商工業の振興
- ・新型コロナウイルス禍で苦しむ地元産業の支援

○教育・文化の推進

- ・教育の環境整備
- ・伝統・文化の維持・継承

○プロフィール

- ・昭和35年5月10日生
- ・昭和48年3月 深森小学校卒
- ・昭和51年3月 宮浜中学校卒
- ・昭和54年3月 富岡西高等学校卒
- ・昭和56年3月 徳島県農業大学校卒
- ・昭和56年4月 家業のゆず農家を継承
- ・昭和59年7月 上那賀町農業委員に就任(4期)
- ・平成3年7月 上那賀町議会議員に当選(3期)
- ・平成11年8月 上那賀町議会副議長に就任
- ・平成21年11月 那賀町議会議員に当選(4期)
- ・平成28年12月 那賀町議会議長に就任
- ・令和3年11月(5年間)



ふるの司

つかさ

私たちも ふるの 司(つかさ)を応援しています。

- ・高知県香美市長 依光 晃一郎
県・国と橋渡しになるような立場を得ることを期待しています。
- ・小松島市元副市長 孫田 勤
徳島県、那賀町の活性化に向けて導いてくれると期待しています。
- ・上那賀病院元院長 鬼頭 秀樹
那賀町の高齢者が安心して住み続けて行けるかを問われる選挙です。

徳島県知事選挙 徳島県議会議員一般選挙

4.9 日

投票時間：午前7時から午後8時まで(一部地域を除く)

- ◎投票日当日，仕事や旅行などのために投票所に行けない方は，期日前投票ができます。
- ◎子どもと一緒に選挙に行こう！18歳未満の子どもも，選挙人に同伴して投票所に入場できます。



明るい選挙啓発キャッチフレーズ

「その一票 未来へつながる 大きなバトン」

徳島県選挙管理委員会